

(秘)

敵性情報

社団法人 同盟通信社内

情報局分室

第一版

二十年八月十日

本資料中には敵国其他外國側の宣傳情報を含む採用せるもの多く取扱に特に注意ありし

◎「原子爆弾」を發表

桑港戦情六日發

白雲館當局は六日史上最初の原子爆弾に関する大統領トルーマンの聲明を發表した、至又次の通り

今から十六時間前米國の一航空機は日本の重要軍需基地廣島に一個の爆弾を投下したこの爆弾はTNT二萬噸よりもさらに強力であり、戦史上最大の爆弾たる英國の一格蘭ド・スラムの二千倍以上の爆破力を有する、それは原子爆弾である、これは宇宙の根本的な力を驅使したもので、今や太陽の力の源泉となる勢力が徹底に戦争を齎した者共に對して放出されたのである、日本は真珠灣において空中から戦争を開始した(一行不明)この爆弾によつて今やわれわれのが武装兵力の増大し行く力に加へ一つの新しく且つ革命的な破壊力の増大を加へた

(秘) 敵性情報

本資料中には敵国其他外國側の
宣傳情報を其儘採用せるもの多
く取扱に特に注意ありたし

社団法人 同盟通信社内 情報局分室

一ノ二

現在の形態においてこれらの爆弾は……(不明)……(註)普通の爆弾と共に使用されるの意味らしい)……新爆弾は現在生産されてをり、さらに強力な形態に發展するであらう、昨日の原子爆弾の使用は如何にしても原子エネルギーを拘束し放出する方法を發見せんとするドイツ科學者との激烈な競争に米國が勝利を得た信託であつた、一九三〇年まで原子力の放出が理論的に可能だといふことは科學者の等しく認めるところであつたが、何人もそれを行ふべき何らの實際的な方法をも知らなかつた、然しながら一九四二年まではわれわれはドイツ人が原子エネルギーを世界奴隸化の具とせんと欲してその他の戦争發動力に更に一方法を加へんとして猛烈に研究してゐたことを知つてゐたが、彼等は失敗した、ドイツ人がV一號並にV二號を採用すること遅く且つ限定された量において採用したに過ぎなかつたといふ天意に感謝すべきかも知れない

(秘)

敵性情報

本資料中には敵国其他外國朝の宣傳情報を其儘採用せるもの多く取扱に特に注意ありたし

そして彼等が同盟通信社内情報局分室
たといふことに對しては一層感謝しなけれ
ばなるまい

研究所の戦ひはわれわれに取つて海空の
戦ひに劣らず運命的な冒險であつたが、今
やわれわれは他の戦ひに勝つたと同様研究
所の戦ひにも勝つたのである。眞珠灣事件
に先立ち一九四〇年に結ばれた協定の結果
戦争に有用なるべき科學的知識は米英兩國
の間に蓄積され、この協定から勝利にとつ
て幾多の貴重なる力が得られた。こうした
全般的な政策の下に原子爆彈の研究が開始
された。米英兩國の科學者が共に研究を行
ひつつわれわれはドイツに對する意見の競
争に遡入つた。米國は必要なる幾多の知識
分野において多數の著名なる科學者を得る
を得、その計畫に必要な莫大なる工業上

(秘)

敵性情報

本資料中には敵國其他外國側の宣傳情報を其儘採用せるもの多く取扱に特に注意ありたし

財政上の資源^{社説}同盟通信社内 情報局分室

を不當に害ふことなくこれに献身するを得た。米國においては既に基本的な出資が行はれてゐた實驗所の研究や生産工場は敵の爆撃からは遠く離れてゐるべきであつたが當時英國は絶えず空襲に曝され依然侵攻の可能性に脅かされてゐたのである。以上の理由からしてチャーチル首相並びにルーズヴェルト大統領は計畫を米國內において實行することが賢明であるといふことに一致した。現在ではわれわれは原子爆弾の生産に向けられた二つの大工場と多くの比較的小さな工場とを有する。最も建設事業が盛だつた當時には従業員の數は十二萬五千名を數へた。現在においても工場の作業に従事してゐるもの六萬五千名を越へた。その多くは既に二年半働いてゐるのであるが自分が何を造つてゐたかを知つてゐる者は極めて少い。

(秘)

敵性情報

本資料中には敵國其他外國側の
宣傳情報を其儘採用せるもの多
く取扱に特に注意ありまし

一五

被爆は莫大な原料が持ち込まれるのを見な

から工場から出て行くものを全然見なかつた。この爆薬の物質的な大きさは極めて小さいからである、われわれはこの史上最大の科學の戦ひに二十億弗費して遂に勝つた。だが最大の奇蹟はその企業規模でも、その秘密でも、その費用でもなく、科學の各方面における多くの人々の有する飽くまで複雑な知識の斷片を打つて一丸として立派な工場とした科學者の頭腦の業績である、然してこれに劣らず奇蹟的であつたのは未だかつて行はれたことのないことをするための機械及び方法を設計した工業能力とそれを操作した労働能力であつて多くの人々の頭腦の産物が物質的な形態をとり想像されてゐた通りのことを行つたといふ事實である、科學並びに工業は米國陸軍の指導の下に仕事を進め、この指導は知識の前進における新くも多種多様な問題を解くべき恒常的問題の間に處理することに著しい成功を収めたのである。

續く

(秘)

敵性情報

本資料中には敵國其他外國側の宣傳情報を其儘採用せるもの多く取扱に特に注意ありたし

果してこれ 法人 同盟通信社内 情報局分室

し得られるの否かは疑問である、既に爲されたことは組織化された科學における史上最大の成功であり、高壓の下になされたにも不拘、失敗することなく行はれた、今やわれわれには日本が地上の如何なる都市に有する生産企業をも一層急速且つ完全に抹殺し盡す用意がある、われわれは彼等のドック、工場並びに通運施設を破壊するであらう、もしそこに何の失敗もなければわれわれは完全に日本の戦争遂行力を破壊するであらう、七月二十六日の最後通牒がボツダムにおいて發表されたが日本國民に文字通りの破壊を味はせない爲であつた、彼等の指導者は直ちにその最後通牒を拒絶したもし今にして彼等がわれわれの條件を受け入れないならば彼等はこの地上に曾て類を見ざる如き荒廢の雨を空中から期待すべきであらう、この空襲の後には彼等の米倉を見て見ざる數と力の海陸部隊が彼等のすてによく知る通りの戦闘技術をもつて進んであ

(秘)

敵性情報

本資料中には敵國其他外國側の
宣傳情報を其儘採用せるもの多
く取扱に特に注意ありし

自ら本計畫の總
法人
同盟通商社
係情て報の局分室

等である、彼の聲明はテネシー州ノックス
ヴィル近郊、エークリツヂ及びワシントン州
パスコ近郊リツチランドにある基地及びエ
ューメキシコ州サンタ・フェ近郊なる一施
設に關する諸事實を明かにするであらう、
兩基地の勞動者は史上空前の破壊力の生産
に使用される原料を造りながら彼等自身が
他の多くの職業よりも危険な位置にあると
いふわけでゐなかつた、その安全に最大の
注意が拂ひられてゐたからである、われわれ
が原子エネルギーを放出し得るといふ事實
は自然諸力に對する人間の理解に一新世紀
を畫したものである、原子エネルギーは現
在石炭、石油、水の落下等から得られてゐ
る力を捕捉するだらうが現在のところを考
へたものと商業的に争ひ得る基礎の上に製
造することゝ出來ない、そうなるまでには
長期間に亘る熱心な研究が必要である、從
來科學的知識を世界に對して匿すことはこ
の國の科學者の慣習でなくわが政府の政策
でもなかつた

(秘)

敵性情報

本資料中には敵国其他外國側の宣傳情報を含み採用せるもの多く取扱に特に注意ありたし

社団法人 同盟通信社内

情報局分室

原子力エネルギイの研究に關する一切

はそのまゝ發表されるであらう、但し現在の状況の下においては、總ての軍用製品の専門的製造法を明かにする意圖はない、われわれ自身及び世界の他の部分を突然の破壊の危険から護り得ると思はれる方法がさらに検討されるまでは發表しない、余は米國議會が米國內における原子力の製造並びに使用を管理するために直ちに適當なる委員會の設置を考慮することを提唱する、さらに余は議會に對し如何にすれば原子力が世界平和の維持にとって有力且つ強力なる影響力となり得るかに關し議會の考慮を求め、吾々も提案をするであらう

(秘)
敵性情報

本資料中には敵國其他外國側の
宣傳情報を其儘採用せるもの多
く取扱に特に注意ありたし

三號 二十年十月十日 法入 敵國同盟通信社内 情報局 分室

◎アトリー聲明

原子爆彈製作の経緯

ロイター「ロンドン」六日發

英國首相アトリーはダウニング街官邸から六日
次の聲明を發表した

原子の分解に依つてエネルギーを解離すると
言ふ問題は解決され原子爆彈二個は米國軍航
空隊に依つて日本本土に投下された、米國大
統領トルーマン並に陸軍長官スチムソンはこ
の新発見の性質と重大な意義に就いて説明を
行つてゐる

今や完成を見たこの顯著な科學的進歩に英國
が果たした役割に就いて或る程度の説明を加へ
る必要がある「英國内閣」の更迭前にチャーチ
ルは次の聲明を準備してゐたがそれは次の如
きもので余はチャーチルが起草した聲明をそ
のままの形式でここに發表する

(秘) 敵性情報

本資料中には敵國其他外國側の
宣傳情報を其儘採用せるもの多
く取扱に特に注意ありし

第三號ノ二

社団法人 同盟通信社内

情報局 分室

チャールズ聲明

一九三九年頃までに多くの國家の科學者の
間には原子の鎔解に依るエネルギーの離解
が可能であることに就いて廣く廣く認識さ
れる様になつた、しかしながら、この可能
性を實際的に實現するまでには種々の問題
を解決しなければならず、この問題は複雑
であり且つ甚大であつた當時の科學者にし
て一九四五年までに原子爆彈を準備して使
用することが出來ると豫言することの出來
る者は少數に過ぎなかつた、しかしながら
右計畫の潛勢性が極めて多かつたため英
國政府は英國の科學上の人的資源力に對す
る外國の多くの競争的な主張にも拘らず右
問題を研究することが正當であると考へた
この段階においては主として我國の大學特
にオックスフォード、ケンブリッヂ、ロン
ドンの諸大學並にリヴァプール、パーミ
ンガムの「帝國專門學校」で研究が遂行さ
れた

(秘) 敵性情報

三三三

社団法人 同盟通信社内

情報局 分室

本資料中には敵國其他外國側の宣傳情報を含み採用せるもの多く取扱に特に注意ありし

聯立内閣組閣當時には事業の調整と推進の責任はこれを飛行機製作省が負ひ、ジョージ・トムソンを委員長とする「流科學者から構成された委員會が顧問の役目を果した、同時行はれてゐた科學情報をブールすると謂ふ一般取極めに依りこの事業を遂行せんとする英帝國と米國の科學者の間には意見の交流が完全に行はれた一九四一年の夏頃までには研究は非常に進展したためサー・ジョージ・トムソンを委員長とする附記委員會は同委員會の意見として「今天大戰の終結までには原子爆彈が生産される機会を期待し得る旨を報告する」とが出来た。「一九四一年八月末これ等の問題並に他の技術的問題につき余に報告することになつてゐたロイド・チャールズは研究が實質的進歩を遂げてゐる旨を報告した

(秘) 敵性情報

本資料中には敵國其他外國側の宣傳情報を其儘採用せるもの多く取扱に特に注意ありたし

社団法人 同盟通信社内 情報局分室

第三號 第四

般の技術委員會に依つて行はれてゐた科學的研究に對する全般的責任は當時の樞相サー・ジョン・アンダーソンにあつたチャーチルは參議長に對して即時行動を要請し科學部内に秘密の目的をもつて「合金管」と呼ばれる一監督局を設置した「サー・ジョン・アンダーソンが蔵相に更迭した時チャーチルは本事業に特別な能力をもつてゐる同人に事業の繼續を要請した「而して「アンダーソン」の諮問機關として協理委員會が創設され「更にこの下に技術委員會が直屬してゐたが「委員にはサー・ジェームス・チャドウィック「イギリス教授「ホールバン「サイモン「スレイド三博士があつた「この委員會にはその後サー・チャールズ・デイヴィソンを始めニックタクロフト「オリンデント「フエザイ教授が参加した

(秘)

敵性情報

一九四一年十月十四日 同盟通情報内統情報局分室

五、提議は本事業を推進させるための努力の

効果的調査した。よつて、英國並に米國の

全努力は結合され多數の關係英國科學者が
米國に赴いた。一九四二年夏までにこの研
究計畫はより確實なより廣

範を基礎によつ

て確認され、數年早くこれが實現すること

が豫言されるに至つた、よつて、原子爆彈
を生産すべき大規模工場建設を行ふべき

が否かと言ふ決定期に到達したのである、

當時英國は軍需生産に没頭してをり、チャ

ーチルは「我々は我々の作戦が依存してゐ
る現在の軍需生産計畫に重大な障害となる

が如き事業を行ふ余裕はない」と述べてゐ

る。のみならず、英國本土はドイツ爆撃機

の容易に到達し得る距離にあり、海空兩方

面からする奇襲部隊の危険をも無視するこ
とは出来なかつた。しかし英國と平行的な
は開戦の進歩を遂げてゐた英國は以上の
進歩は遂げられてゐたかつた。

總て

本資料中には敵國其他外國側の
宣傳情報を含み採用せるもの多
く取扱に特に注意ありたし

(秘)

敵性情報

本資料中には敵國其他外國側の宣傳情報を含み採用せるもの多く取扱に特に注意ありまし

よつて米國に^{社団法人}同盟通信社内情報局分室

とに決定したのであつた

主要な實際的努力と龐大な生産費の殆んど全部はかゝつて米國當局が負ふことになり多數の英國科學者がそれを補佐した。カナダ政府は本事業に極めて貴重を貢獻を行ひ計畫に絶對的必要を原料を提供すると共に三國政府が共同でオサダで行つた計畫の一部の事業に必要な施設を提供した。協力は圓滑に行はれた。このことは三國の將來の關係を改善するものである。オサダは一時の惠みに依つて英米兩國の科學はドイツの努力を凌駕した」と語つてゐる。ドイツの努力は相當な規模のものであつたが先張り遅れてゐた。ドイツにしてこの力を持つてゐたなら戦争の結果を變更させる恐れがあり。關係者は非常に心痛した。我

(秘)

敵性情報

本資料中には敵國其他外國側の宣傳情報を含み採用せるもの多く取扱に特に注意ありし

我々の諜報機關及同盟通信社内 情報局分室

れてゐた物に類似した如何なるものでもこれをドイツ國でつぎとめようとする努力を行つた。かくて一九四二年の冬から一九四三年に亘り英國奇襲部隊とノルウェー軍の一部の決死隊の大部分は二回に亘りノルウェーで最も勇敢な攻撃を實施した。當時の人的損害は極めて多かつた。攻撃の行はれたのは所謂「重い水」の貯蔵所であつた。「重い水」は原子爆彈製作に使はれる可能性のある一要素である。二回目の攻撃は完全に成功した。

實際的部門において開始された工場の建設並に多くの技術過程を含む實行の全部は米國人否人類の最大勝利である。而して米英兩國の研究者が希望を抱きたがらも心を痛みつける様な危険に曝されて大なる犠牲をもつてこの計畫を行つたことはノルウェーと大統領と彼の顧問の永久の榮光である。

(秘) 敵性情報

本資料中には敵国其他外國側の
宣傳情報を其儘採用せるもの多
く取扱に特に注意ありし

社団法人 同盟通信社内 情報局分室

第三號ノ八

日本に加へられた最初の原子爆彈の閃光の
中に日本は世界の法律の支配を維持するこ
の恐るべき方法が無期に繼續するならば如
何なる結果が生ずるかを今こそ語るべきで
ある。人類から情けをもつて長い間隠され
てゐたこの天然の秘密の啓示は物を理解す
ることの出来るあらゆる人間の心と良心と
に最も鋭痛な反省を呼び起すに相違ない。
我々はこの恐るべき機關が國家間の平和を
破壊し且つ全世界に知り知れぬ惨害を齎す
代りに世界繁榮の永久的源泉となることを
祈念しなければならぬ。

後 一・〇〇

(秘)

敵性情報

本資料中には敵國其他外國側の宣傳情報を其儘採用せるもの多
く取扱に特に注意ありたし

社団法人 同盟通信社内 情報局分室
二十年八月八日

◎原子爆彈發明者コムトン博士

桑港戦情ニユイヨク本日發

新原子爆彈發明者の一人ア・ト・サ・ト・ホリ・ト・コムトン博士はまた物理學のノ・ト・ベル賞金受領者である。コムトンは一九二七年シカゴ大學教授時代、英國のケンブリッジ大學のチャ・ト・ルス・ウイ・ルソン教授と共にノ・ト・ベル賞金受領の榮譽を領つた。彼がノ・ト・ベル賞を獲得したのはX光線に關する實驗であつた。

三八號

◎宣言對案送附済か

同盟ニチュ・トリツヒ支局六日發
ニキヌチエンジ・テレグラフ・マガム京電に
よれば日本は既にボツダム宣言の對案をワシ
ントンに送附してをり現在検討されてゐると
いはれる

(秘)

敵性情報

九號二十年八月八日

社団法人 同盟通信社内

情報局分室

本資料中には敵國其他外國側の宣傳情報を含み採用せるもの多く取扱に特に注意ありなし

◎試験成功は三頭會談一日前

UPワシントン七日發
「ネイション」誌所載

トマス・マンは「若し日本が今やれの條件を承認しないならばかつて地上に例を見ないやまな破滅の雨が天から降るものと覚悟せねばならぬ」と言明した。原子爆彈の試験に成功したのは七月十六日即ちボツダム會談開催の一日前ニエニキニにおいてであつた。

第十號

◎W I 對日宣傳

UPワシントン七日發

ワシントンの戰時情報局本部は本日原子爆彈に關する對日報道を開始した。ワシントンハワイ、サイパンのW I 發信機は大統領トルーマンの對日聲明が白雲館で發表されると同時に日本に向つて活動を開始した。宣戰日間の對日放送では原子爆彈の開發する情勢を主として特に降伏條件を強調せよとの指示に重點が置かれるがらう。

(秘)

敵性情報

第十一號

法入 二 同 聯 軍 通 信 社 附

情報局分室

本資料中には敵國其他外國側の
宣傳情報を其儘採用せるもの多
く取扱に特に注意ありたし

◎原子爆彈の重量四百ポンド

ロイター七日發り

非公式の聯合國側情報に依れば原子爆彈は四
百ポンドのブロンク・バスケットの十分の一の
重量即ち約四百ポンドであるといはれる。一
方ロンドンの英國技術専門家の話しに依ると
廣島に投下した原子爆彈は重爆撃機の爆彈架
から投下されたもので非常な高度から投下す
る場合に著しい爆發力を發揮すると言はれる

(秘)

敵性情報

二十八年八月八日
法人同盟通信社内

情報局分室

本資料中には敵國其他外國側の
宣傳情報を其儘採用せるもの多
く取扱に特に注意ありまし

◎ドイツの原子爆彈完成せず

UPドイツ駐中第廿一集團軍司令部所在地七
日發

(駐獨第廿一集團軍司令部發表)ドイツが
と五ヶ月でその原子爆彈を完成すると云ふ時
に歐洲大戰が終了した、英國機動部隊は四ヶ
月前ドイツの科學者等が六哩半徑内の一切の
物体を一掃することの出来る爆彈を殆んど完
成して居たことを發見したのである、此の實
験を指導して居た有名な科學者は直ちに英國
に護送されたが、當時向科學者は其の事業が
一月に完成されると豫想して居た、ドイツ政
府は右實驗に對し無制限に資金、裝備、資材
を與へて居たことである

(秘) 敵性情報

本資料中に、（）内、他外國側の宣傳情報を其儘採用せるもの多く取扱に特に注意ありたし

十三號

社団法人

同盟通信社内
二十一年八月八日

情報局分室

◎原子爆彈の反響

ロイター・ロンドン七日發　モスクワにおいて
は原子爆彈出現の第一報は、モスクワ各紙上
に何等の批評乃至は特別の聲明を加へられる
ことなく掲載された、しかし米國では原子爆
彈のもつ意義に關しいろいろ推察臆測が行は
れた、南カリフォルニア大學の物理學者ヴォ
テツツ（Votaw）博士は月世界に到達せんとする
人間の企圖は、今やウラニウム（U）の力の解放
により可能の範圍内に入つたものとみてをり、
力の源泉としての石炭、石油を抹殺するが如
き革命力が待たれたわけで、之に較べれば産
業革命など物の數ではなくなうと述べてゐ
る、

英國の有名な科學者サー・チャールス・ダー
ウインは七日次の通り言明した

續く

(秘)

敵性情報

本資料中には敵國其他外國側の
宣傳情報を其儘採用せるもの多
く取扱に特に注意ありたし

「日本人にはこの^{社団法人}同盟通信社内、情報局分室

まいと確信する」
新型爆弾の對抗手段がある

因みにサー。チャールズ。ダーウインはモスクワの科學會議に出席を差止められた八名の科學者の一人で、原子爆弾が未だ研究の階段にあつた際チャーチルから原子爆弾委員たることを委嘱された一人であつた

(秘) 敵性情報

本資料中には敵国其他外國側の宣傳情報を含み、採用せるもの多く取扱に特に注意ありたし

二十四號

二 社団法人 同盟通信社 社内

情報局分室

◎破壊力猛烈

ワシントン七日發 原子爆彈の出現は米
B29超重爆撃機隊の破壊力を少くとも三
千倍にひき上げた、最近B29は八百機で日
本土を爆撃したが、原子爆彈を使用した場
合普通の爆撃量を搭載したB29八百機は二
百四十萬機の破壊力に匹敵することになる、
近の数字から見ると對日爆撃に参加するB
29は一機で七トンの爆彈を搭載してゐる、
B29は原子爆彈一個しか搭載出来ると言は
れるが、その大きさや形は一切不明である
原子爆彈の破壊力が極めて強く密集編隊の飛
行機は目標物と同様に破壊作用を起す筈で四
千呎も上空に吹き飛ばされると言はれる、か
つて新しい編隊技術の考案が必要となつた譯

(秘)

敵性情報

昭和十年八月八日
社団法人 同盟通信社内

情報局 分室

本資料中には敵國其他外國側の
宣傳情報を含み採用せるもの多
く取扱に特に注意ありまし

◎ スチムソン聲明 (前半)

桑港戰情ワシントン六日發
陸軍長官スチムソンは六日原子爆彈について次
の聲明を發表した

本日大統領が發表した如く最近日本に對して
原子爆彈が使用されたことは軍事當局と協力
せる科學及び工業の側にかける數年間の大努
力の頂點を示すものだ、數千の協力者により
最高の精力と崇高な國民的義意、最大の
機密と最も嚴格な時間表とをもつて推進され
たこの發明は科學、工業、勞力並びに軍部の
綜合的努力による史上最大の收穫である
この最大な事業の產物から打出された軍事兵
器は想像を絶する爆發力を有する、近く現在
の效果を數倍にすること、改良が計られるだ
らうが、この新兵器の最大な意義より見て更
に巨大なことは

續

(秘) 敵性情報

本資料中には敵國其他外國の
宣傳情報を其儘採用せるもの多
く取扱に特に注意ありたし

社団法人 同盟通信社内 情報局分室

第一九三

「先づ先に發明が相當進んだ後には全く新たな
單位標準が生れる可能性があるといふことだ
科學者たちは今後何年かの間に現存の原子爆
弾より遙かに強力な原子爆弾が出来るだらう
と確信してゐる」「現在の形態においてるへ米
國のこの武器を有することが對日戰短縮に大
きな力たるを實證すべきは余りにも明かだ
軍機上の要求により」「爆弾の正確な製造法或
ひはその作用の本質を現在發表することは出
來ない」「しかし國民に對して國家の安全と兩
立する限りにおいて完全に情報を開へてお
くといふ政策に基いて」「陸軍省は戦争の終結を
早めるべくかくも見事に生み出されたこの恐
るべき兵器の背後にある物語を只今少くとも
斷定的に發表したいと思ふ」

(秘)

敵性情報

本資料中には敵國其他外國側の宣傳情報を含み採用せるもの多く取扱に特に注意ありたし

計畫の科學面^社及^{同盟}生産面^{通信社}の情^報局^{詳細}室

な事項は別の聲明において發表すべく、この兵器を可能ならしめた科學者、技術者、工業人、並びに勞務者に對しても十分な名譽が與へられよう

原子爆彈を齎らした科學的發見の連鎖は放射作用の發見せられた世紀の交に始まる一九三九年まで、この分野の研究は世界的になり特に米英獨佛伊丁の六ヶ國で實施された

歐洲全土の光明が消え去り戦争の到來が安全感を失はしめる前に現在米國の使用する原子爆彈發明の基となつた原子エネルギーに關する基本的な科學知識は聯合國たると極軸國たるを問はず多くの國々に廣く知られてゐた。この問題に關する科學的情報の内容並びに英國及びカナダを例外として他の國々のこの分野における研究の進行狀

(秘)

敵性情報

本資料は敵國其他外國側の宣傳情報を其他採用せるもの多く取扱に特に注意ありたし

第一號ノ四

社団法人 同盟通信社内

情報局分室

は完全には判明してゐないが日本がこの戦争に原子爆彈を使用し得る態勢にないことだけは確かだ

周知のごとくドイツはこの種兵器を創造せんとして熱心に研究してゐたが、今やその完全な敗北と占領とはさうした危険の根源を除き去つた。かくて戦争が始まつた時から近い将来に戦争目的のための原子エネルギーの創設を見るだらうといふことは明かである。その發見をどの國民が支配するかは問題だつたのである

米國科學界が戦争に動員された當時、この豊かな新分野における科學知識の國權に向つて突進してゐた米國の科學者は多數あつた。原子破壊に関する研究は歐洲戰の始まつた頃英國においても進行してゐた。英國の研究と米國の探査との間には密接な聯繫が保たれ他の軍事目的による重大な科學研究の問題におけると同様この問題について情報も共同集積された

(秘)

敵性情報

本資料中には敵国其他外國側の宣傳情報を其儘採用せるもの多
く取扱に特に注意ありたし

その後チャールズ同盟通信社内 情報局分室

との間で計畫の大部分を米國に集中する」と
とに意見の一致をみ、緊密な協力を保障する
と同時に重複を防ぐことになつた、この決定
の結果として、この問題を研究してゐた多數
英國科學者は一九四三年の終、近く米國に移
され、彼らはその時以來米國における計畫の
發展に参畫してゐる、一九三五年に至り原子
エネルギーの軍事目的使用の可能性がルーズ
ベルト大統領に提示され、彼は同問題の調
査委員會を任命した、海軍總金で小規模に行
はれてゐた研究は各種科學委員會の提案の結
果として完全な規模の上に置かれた、一九四
一年末には研究に全力を傾けることが決定さ
れ、計畫はOSRD (科學研究發展局) の米
科學者團の指導下に置かれた、

(秘)

敵性情報

本資料中には敵國其他外國側の
宣傳情報を其儘採用せるもの多
く取扱に特に注意ありたし

社団法人 同盟通信社内

情報局分室

一六

宣戦中の計畫はすべてOSRDとの契約に
入ることになつた。OSRD長官ヴァネザ
ー・ブツシュ博士は主な發展について大統
領に直接報告した

その間ルーズヴェルト大統領は副大統領ウ
オレス、陸軍長官スチムソン、参謀總長マ
レシャル及びジェームズ・B・コナント博
士並びにブツシュ博士より成る一般政策グ
ループを任命した。一九四二年六月にこの
グループはこの事業の大擴張と計畫の大部
分の陸軍省への移譲とを進言した。これら
の進言はルーズヴェルト大統領に承認され
直ちに實行にあられた

少将レスリー・R・グロトツスは陸軍長官
によつて計畫の完全な執行権をとることを
命ぜられ、直接陸軍長官並びに参謀總長に
對して責任をとることになつた。
計畫の軍事面に對し不斷の考へを確保する
ために大統領一般政策グループはアフサニ
組

(秘)
敵性情報

本資料には敵國其他外國側の宣傳情報を含み採用せるもの多く取扱に特に注意ありたし

第一號ノ七

社団法人 同盟通信社内

情報局 分室

博士を委員長にコナント博士を交代委員長

として陸軍中將ウイルヘルム・D・スタ
ヤト及び海軍少將ウイルヘルム・R・パー
ネルを加へて軍事政策委員會を設置した。
この委員會はこの計畫に關しその物質の發
明製造、原子分裂爆彈の製造並びにその兵
器としての用途を含む軍事政策の審議並に
計畫の責任を附せられた。爆發物質の理論
的に可能な若干の製法に關しては依然幾多
の未解決問題が残されてゐたが、それにも
拘らず恐るべき時の重壓に鑑みて一九四二
年十二月には大規模工場の建設に邁進する
ことが決定された。その二工場はデネシー
州のリントン・エンジニア工場に置かれ、

(秘)

敵性情報

本資料中には敵國其他外國側の
宣傳情報を其儘採用せるもの多
く取扱に特に注意ありし

社団法人 同盟通信社内

情報局 分室

一 敵ノ人

第三の工場はワシントン州のハンフォード。エンジニア工場に置かれてゐる、かゝる初期に大規模生産を開始するといふ決定は勿論太博突だつたが、戦争における必要がさうであるやうに、計算された危険は冒され、その危険は立派に決済がついた

クリントン・エンジニア工場はテネシ州ノックスヴィルの西方十八哩の地點にある約五萬九千エーカーの政府用地に置かれたこの基地の廣大な面積と隔離された位置とは安全から保障の必要並びに可能ではあるが

續く

(秘) 敵性情報

本資料は敵國其他外國側の
宣傳情報を其儘採用せるもの多
く取扱に特に注意ありたし

社団法人 同盟通信社内 情報局分室

一ノ九

當時は未知の危険に對する安全性の必要に
こつて要求されたのである、敷地の内部に
はこの計畫に従事する人々の生活のために
オークリツジと稱する官有官營の都市が樹
立された、彼らは程よい家屋、寄宿舎、自
動車住宅等に正常な條件の下に暮し、宗教
娯樂、教育、醫療、その他全市の近代的諸
施設はすべて彼らの使用に委ねられた、オ
ークリツジの全人口は約十萬人千名で、建
設勞務者、工場作業員並びにその直接の家
族からなり、他の者は隣接町村に生活した
ハンフオード。エンジニア工場はワシント
ン州パスコ西北方十五哩の隔離された地域
にある面積約四十三萬エーカーの政府用地
の内部に置かれた、こゝにも工員並びにそ
の直接の家族約一萬七千の人口を有するリ
ッチランドといふ官有官營の都市がある、
テネシーの基地と同様この基地を隔離され
た地域においたのは安全保障並びに安全性
を考慮してのことだ

續く

(秘)

敵性情報

本資料中、敵國其他外國制の宣傳情報を其儘採用せるもの多く取扱に特に注意ありし

法人同盟通信社内

情報局分室

ランドの生活修飾のメーキングアップの

に似てゐる、構成物質を實用爆彈に詰
ることにゐる多くの技術的な問題を處理
する特別な研究所はニューメキシコ州サン
タロフェの近郊にある隔離された地域にあ
る、この研究所はロバート・オツペンハイ
博士によつて計畫され、組織され、指
されてゐる、爆彈そのもの、發明は主と
て彼の才能と靈感、そして彼の協力者に
する指導ぶりから生れた、他は絶對缺く
との出来ない必要原料の生産は米國及
カナダに遙かに小規模な製造工場が設け
られてゐる、研究所はコロンビア、シカゴ、
カリフォルニアの各大學、アイオワ州立專
門學校、或ひはその他の學校や甚正の工場
研究所に設けられ、研究の實施、計畫のた
の特殊設備並びに原料の發掘に實地的に
従してゐる (續く)

(秘) 敵性情報

第四號

二五二年八月十四日通信社内

情報局分室

本資料中には敵國其他外國側の宣傳情報を含み得るもの多し取扱に特に注意あり

◎原子爆彈の實驗

桑港戰情ワシントン八日電

去る七月十六日ニューメキシコ州砂漠地帯に於て豪雨中實施された原子爆彈第二回試驗に關し米國陸軍省は七日大要次の如く發表した

七月十四日全計畫の成否を決定すべき二團は鐵の塔の上層に登つた、其の日と次の日には終日準備が續けられた、爆裂を誘導するに必要な裝置爆彈の總ての効果作用を判定すべき完全な裝置を鐵塔上に備へ付けた
至近觀測所は鐵塔の南方約一萬ヤードの地點に設けられ其所には木材と土壤で出來た略字(不明)……が築造され、其の中には試験に要する調整裝置が備へられた
塔から二萬七千ヤードの地點、觀測に最も便利な地點には原子爆彈計畫關係の主要人物等が席を占めた

(秘) 敵性情報

本資料中には敵國其他外國側の宣傳情報を含み採用せるもの多く取扱に特に注意ありし

第四卷ノ二

社団法人 同盟通信社内

情報局分室

時限信號は「マイナス二十分」「マイナス十五分」と進行し、試験員等の緊張が増して行つた「マイナス四十五秒」に達した時ロボット装置が操作を開始してして其の瞬間から複雑な全機構が人間の支配なしに動いたのである

一定時限に達すると目も眩むばかりの閃光が發せられた、観測所から三哩離れた山脈はくづきりと空に浮び出た、^{がそのとき絶大な磁力的な唸り音が聞え、重壓の波のために至近観測所(鐵の塔から一萬ヤード離れた)}の外に居た二人の男が打倒されたのである

その直後多彩な巨大な雲が立ちのぼり四萬呎以上の上空にまで達して消えた

試験が終了し、計畫の成功が實證された

鐵の塔の立つて居た所には大傾斜のある火山口の如きものが出来て居た、科學者達は其の試験の成功に瞠目したが、同時に胸をなで下し、直ちに新しい米國の武器の偉力査定を始めた、大穴の性質を觀測するために特別装置を施した装甲車が上記の大傾斜地帯に進んで行つた

2万人⁴ 2+11-117 計算

(1) エコ-122 222人

uran 126

エコ-112 1029-25

三時間 50人 10²⁰ 114

21¹² 11734 124 10⁴ 10⁶ 1174 10¹¹ 1174

100 未

12 419 108

105 1174724

(秘)

敵性情報

本資料中には敵国其他外國朝の
宣傳情報を其儘採用せるもの多
く取扱に特に注意ありし

二丁編 同盟通信社内

情報局分室

◎爆撃效果判定八日公表か

桑港戦情Ⅱワシントン七日發Ⅱ—A P 通信報

道)

國軍省は七日夜左の通り冒明した

廣島に與へた原子爆弾による損害の公式の
判定はワシントン又はグアム島において八
日最初にて公表されることになりそうだ。
結果の最初の寫眞(複數)は檢討のため
グアム島に届いてゐる。これに當つて偵察
機六機は廣島が爆撃された後にこれに接近
された地域上空には飛行機が突進することの
出来ない塵埃と煙の雲が立ちこめたと報告
してゐる。

中央社ワシントン七日發Ⅱ

上院軍事委員會委員長トーマス記者團會見冒

明

原子爆弾が戦争を著しく短縮する可能性は

續く

(秘)
敵性情報

社団法人 同盟通信社内 情報局分室

本資料中には敵國其他外國側の
宣傳情報を其儘採用せるもの多
く取扱に特に注意ありたし

第三號ノ二

認めるが余はこれが日本侵攻の必要を除く
か否かを判断することは出来ない、軍事委
員會は大統領が要請した通り太平洋戦が終
つた瞬に戦時活動から平時活動に急速に移
行せしめる態勢を備へ得るやう統制委員會
の立法化を促進するものである

(秘)

敵性情報

本資料中には敵国其他外國側の宣傳情報を含み採用せるもの多く取扱に特に注意ありたし

第二號

社団法人 同盟通信社内

情報局分室

△スチムソン聲明(後半)

カナダには既に研究所が一つ設立され、その物質の製造における先驅者の工場も建てられつつある。この事業は米英兩國からの援助並びに兩國との適切な連絡の下にカナダ政府によつて遂行されつつある。

計畫の成功にとつて極めて重要な寄與をなした工業を悉く擧げる餘はないが、その若干については一言しなければならぬ。デ・ユ・ボン・ド・ネムール會社はワシントンのハンフォード施設を設計建設し、現在操業してゐる。デュ・イ・イクのMWケロッグ會社の特別附屬部門はクリントンの工場の中の一つを設計し、その建設にはJ・A・ジョーンズ會社が運営にはデュ・オン・カーパイロ・カ・ボン會社が當つてゐる。クリントンの新工場はボストンのボルトン・ア・ブ・カ・エ・ブ・ス・イ工業會社により設計建設される。デ・ネ・シ

(秘)

敵性情報

社団法人 同盟通信社内

情報局 分室

本資料中には敵國其他外國側の宣傳情報を含み、其儘採用せるもの多く取扱に特に注意ありし

「I. イー・ストマン會社によつて運営されてゐる」設備類はアリス・チャムライズ・クワイ
ストラ「ジェネラル・エレクトリック・ウエ
ステイング・ハウス等米國の重要會社の殆んど
すべてから供給された」以上であつたのは計
畫の成功に貢献した文字通り数千の大小諸會
社のほんの一部にすぎない。いつの日か更に
詳細に工業界がこの兵器の創製成功に貢献し
た所を發表し得ることを望んでやまない
他の多くの場合と同様に國內の新聞もラジオ
もこの問題のいかなる部分についても公表を
拒絶へよといふ検閲當局の要求に喜んで従つた
計畫を出来るだけ早く成功に導くために一九
四三年八月次の構成をもつて合同政策委員會
が設置された

米國側 陸軍長官ヘンリー・スチムゾン

○ S. B. D 長官ダブリュー・ラフシェ博士

「ハーヴァード大學總長ジェームズ・コンラント博士

續く

(秘) 敵性情報

本資料中には敵国其他外國側の
宣傳情報を其儘採用せるもの多
く取扱に特に注意ありたし

英國側 元帥 社大 同盟通信社内デ情報局分室

大佐 J. J. レウエリン

カナダ側 C. D. ハウ

以上六名

右の構成の中、レウエリンは一九四三年十二
月サー・ドナルド・キヤンベルと代りキヤン
ベルもやがてハリアアツタス伯と代つた。故
元帥サー・ジョン・デイルの後には一四三
年初め元帥サー・ヘンリー・メイトランド・
ウイルソンが入つた。この委員會は各國間
におけるるとき廣汎な計畫指導に責任を有する
情報の交換は一定の限度内で行はれた。科學
的研究と發明の分野では交換が大切なこと
だつたが大規模工場の設計、建設、運營等に
關しては現大戰に使用し得るやう兵器の完成
を促進すると思はれる場合にのみ情報を交換
した。
この懸るべき兵器が敵手に入るとがな
うにするために其の製造に不可決を續物に
對する將來の支那權の確保とその分野におけ
る特許管理のたに緊急措置がとられな
る。特許管理のたに緊急措置がとられな
る。特許管理のたに緊急措置がとられな

(秘) 敵性情報

本資料中には敵國其他外國側の
宣傳情報を其儘採用せるもの多
く取扱に特に注意ありたし

第二ノ四

社団法人 同盟通信社内

情報局 分室

各國ともこの事業に關係ある人員は科學人も工業人も、この分野におけるいかなる發明に對する權利をもすべて政府に譲らなければならなかつた、他の一國において研究する一國の人民により發明が行はれた場合には、適當な特許權交換が行はれた、しかしながら交換されるやうな特許權、利益、所有權等は相互に満足し得る條件をもつて信託的な意味において後日の解決に委ねられる、すべて特許手續きは計畫の安全に必要ならゆる防護措置によつて圍まれてゐる、原子分裂科學の現在の發展段階において、ウラニウムはこの兵器の生産に經對必要な鐵物だ、この鐵物の十分を供給を確保するために種々の措置が現在までとられ、今後もとられる筈である

(秘)

敵性情報

社団法人 同盟通信社内

情報局分室

本資料中には敵國其他外國側の
宣傳情報を其儘採用せるもの多
く取扱に特に注意ありたし

原子分裂は平和が來た場合われの文明を豊かならしめる素晴らしい發展を示す見込が大いにあるが、戦争の壓倒的な必要はこの新知識の平時における應用を十分開拓することを妨げた、しかし現在手許にある證據からみれば世界情勢の變化により科學及び工業をしてこの方面に集中するを得しめた場合には結局人類の福祉のための甚多の有用なる貢獻がこれらの發見から流れるといふことは必至だと思はれる、いまや原子エネルギーが原子爆彈として大量的に放出されるといふ事實は、このエネルギーを平時の産業目的に使用することの將來性といふ問題を生ずる、。既に諸元素の一を形成する過程において多量のエネルギーが爆發的にではなく規則的な量において放出されつゝある、しかしこのエネルギーは熱の形態において従來式の發電所の二割に利用するには余りに溫度が低すぎる

(秘)

敵性情報

本資料中には敵國其他外國の宣傳情報を其儘採用せるもの多く取扱に特に注意ありし

社団法人 同盟通信社内

情報局分室

第六號

原子エネルギーを有用なる力に變ずる機
を設計するにはは多くの研究と發明
をしなければならぬ、これにどの位の
時間がかかるかは何人もよく豫言する所
でないが、確かに何年かの期間にはなる
だらう、更にまた米國或ひはその他の諸
國において工業における基本的動力源と
して原子エネルギーがどの程度まで石炭
や石油や水の補足になるかといふことを
明かにするには、多くの經濟的考慮を加
へなければならぬ、われわれはその發
達に多くの年月と多くの費用を必要とす
る新しい工業技術の玄關口まで來てゐる
のだ、既に戦争前からこの問題について
普及してゐる知識と關心を考へれば、い
かに長期秘密政策をとらうともこの知識
につきものの危險を回避する可能性はな
い

續く

(秘) 敵性情報

本資料中には敵國其他外國側の宣傳情報を其儘採用せるもの多く取扱に特に注意ありし

社団法人 同盟通信社内 情報局分室

これらの諸條件並びにこの兵器の管理に關して生ずる重大問題及び國際平和に對しこの科學の有する内面的意義を十分知つてゐる國務長官は大統領許可の下にこれら諸問題を審議するため準備委員會を任命した、即ちその構成は

委員長
委員

陸軍長官スチムソン

ジェームズ・バーンズ (現國務長官)

ラルフ・A・バード (前海軍次官)

ウィリアム・クレイトン

(國務次官補)

ヴァネヴァ・ブッシュ博士

ジェームズ・コナント博士

カール・コンプトン博士

(マサチューセツツ技術研究所長)

少將ジョージ・ハリソン

交代委員長

(陸軍省特別顧問)

となつてあり、この委員會はこの分野に於ける米國將來の傾向を全分野の研究發明部面並びにその軍事應用に關し指導統制するため設置さるべき戰時組織について大統領への提案を方式化する責任を有する、

(秘)

敵性情報

本資料中には敵國其他外國側の
宣傳情報を其儘採用せるもの多
く取扱に特に注意ありたし

二號ノ、八

社団法人 同盟通信社内

情報局分室

また國內並びに國際の双方に於ける統制の
問題を審議に於いて、委員等は計畫に参劃
せる科學者たちの見解はこの問題について
最も活潑に研究を續けてゐた國內有力物理
學者から選出された諮問グループによつて
委員會に提示される、このグループはJ。
R. オツベンハイマー博士、E. O. ロー
レンス博士、A. H. コンプトン博士、エ
ンリコ・フェルミ博士をもつて構成されて
ゐる、準備委員會は同時にこの計畫の生産
面において直面する多様な問題と最も緊密
な關係あつた諸國の代表とも相談した、
いまや一切の努力は、この兵器並びにその
背景をなす新科學分野を平和愛好國民の安
全保障と世界の福祉のために賢明に使用す
るやうな方向に注がれてゐるのである

(完)

後

〇一五

(秘)

敵性情報

社団法人 同盟通信社内

情報局分室

本資料中には敵国其他外國側の
宣傳情報を其儘採用せるもの多
く取扱に特に注意ありたし

敵情第一號

二十年八月九日

〔極秘〕

◎宣戰布告正文

モスクワ九日發同盟　タス通信社は八日深更
つぎのと報り發言した

モロトフ外務人民委員は八日夜佐藤大使を
招致しソヴェト政府を代表し日本政府に停
達さるべきつぎの宣言を傳達した

ヒトラー・ドイツの敗北並びに降伏のち
日本は依然として戦争の繼續を主張する唯
一の大國となつた。日本武装兵力の無條件
降伏を要求した今年七月二十六日の三國、
即ちアメリカ合衆國英國並びに支那の要求
は日本の拒否するところとなつた。従つて
極東戦争　調停に関するソヴェト
聯邦に迫てられた日本政府の提案は一切の
希望を失つた。日本の降伏を否を考慮し聯
合國はソヴィエト政府に對して

本資料中には敵國其他外國側の宣傳情報を其儘採用せるもの多く取扱に特に注意ありたし

情報局分室

日本 侵略 旧名 一般 戦争 終結 に対する戦争に参加し戦争終結の

時期を短縮し犠牲●數を少くし全艦的編成

聚^平をできるかぎり速に克^レ服^スすることを促進

するやうに提案した、ソヴィエト政府は聯合

國に對する自國の義務に従ひ聯合國の提案

を承諾し本年七月二十六日、 聯合各國  宣

言に參加したソヴィエト政府においては自

國の政策の右針路が平和を促進し各國民を

今後新たな犠牲と苦難とから救へ日本國民

として、ドイツが無條件降伏を拒否した。

に蒙つた危険と破壊とを避けしめうる唯一

の方途と思惟する。以上に鑑みソウイエ

政府は明日即ち八月九日より

(秘)

敵性情報

本資料中には敵國其他外國側の
宣傳情報を其儘採用せるもの多
く取扱に特に注意ありたし

社団法人 同盟通信社内

情報局分室

一九四五年八月八日

ソヴィエト聯邦が日本と戦争状態に入る旨宣
言する「一九四五年八月八日モスクワ外務人
民委員は佐藤大使に對し以上と同時に東京駐
節マサリア大使がリヴィエト政府の右宣言を
日本政府に傳達すべきことを傳へ、佐藤大使
はリヴィエト政府の宣言を日本政府に傳達す
る旨公約した